



静岡県 しずおかてつどう

静岡鉄道

“しずてつ”でお馴染み 静岡と清水を結ぶ静岡市民の足

1908(明治41)年に特産であるお茶を清水港から海外へと運ぶために運行を開始した鉄道で、現在は新静岡から新清水へと静岡県内きっての市街地を走る。JR東海道本線と並行して走るが、JRの静岡～清水間が4駅であるの対

し、静岡鉄道は15駅と地域密着型輸送で静岡市民の足として親しまれている。また“しずてつ”の愛称で親しまれ、バスやホテル、スーパー、日本平ロープウェイなどの事業を展開し、「しずてつグループ」の中核を担う。

鉄道部 海野さんの イチオシ SPOT

家康公をイメージした動く歴史絵巻〜どうする 静鉄号が2024年2月まで運行中です。ガンブラ「MG 1/100 武者ガンダム Mk-II 徳川家康 Ver.※」、清水エスパルスのマスコット「バブルちゃん」などが描かれています。



※発売元:株式会社 BANDAI SPIRITS



1. 地方民鉄フォトコンテスト2022 みんなつ賞
2. CO₂フリーの新型車両 A3009号、A3011号の2編成は、水力および太陽光等に由来する環境価値を活用することで、実質的に再生可能エネルギー100%の電気により運行。 3. しずてつ電車まつり新型車両A3000形等の車両展示のほかミニSLや金魚すくいなどの縁日コーナーも(長沼駅)。

イベントカレンダー

- 秋 しずてつ電車まつり(予定)
*この他、ビール電車などイベント電車も運行。詳しくはHP参照。

